

# 多摩支部会報

(NHK朝ドラ発表特別号 通算第52号)

令和5年2月23日発行

明治大学校友会

東京都多摩支部

支部長 富麻 功

広報委 飯田光宏

## 「虎に翼」 主人公決定 2024年 NHK朝ドラ

テレビ小説は、1961(昭和36)年、月曜から金曜まで1年間続く帯番組として始まり  
ました。当初は20分間の番組でした。

それまでにラジオで数多くの連続放送劇が人気を集めていたことから、長編小説をテ  
レビドラマ化するという新しいジャンル「連続テレビ小説」が生まれたのです。

朝の時間帯に放送されたのは、新聞の朝刊の連載小説を意識したからです。

翌年1962(昭和37)年には、月曜から土曜まで、朝8時15分からの放送開始という  
スタイルに変更。放送時間もこの年から15分間になりました。

1975(昭和50)年からは、1年間を前期と後期に分けた半年間の放送が基本に。

さらに、2010(平成22)年には、放送開始時間が朝8時に変わり、現在の形が確立し  
たのです。

2019年放送の「なつぞら」で100作目の節目を迎えた連続テレビ小説。

「朝にドラマを見る」という視聴習慣を生みだし、半世紀以上の間、多くのみなさま  
に親しまれて続いています。 NHKアーカイブより

2024年春スタートの110作品目のモデルは明治大学卒日本初の女性弁護士・裁判所  
長 三淵嘉子です(敬称略)。



### 三淵嘉子略歴

1914年11月13日、シンガポールにて出生、シンガポールの漢  
字表記に用いられた「嘉」から「嘉子」と名付けられた。旧姓は  
武藤、父親は台湾銀行勤務。

1938年に明治大学法科を卒業。高等文官試験司法科試験に合格  
し、1940年に弁護士を開業。明治大学同窓の中田正子、久米愛  
と共に日本初の女性弁護士となる。1946年、最初の夫である  
和田芳夫が戦病死。

1947年、裁判官採用願いを司法省に提出。司法省民事局局付を経て、最高裁判所発  
足に伴い最高裁民事局局付、家庭局創設に伴い初代の家庭局局付に就任。1949年、東  
京地裁判事補となる。石渡満子と共に、初の女性裁判官に就任。1952年、名古屋地方  
裁判所で初の女性判事となる。1956年、裁判官の三淵乾太郎(初代最高裁長官だった  
三淵忠彦の子)と再婚。三淵姓となる。1972年、新潟家庭裁判所で初の女性家庭裁判  
所長となる。のちに浦和家裁、横浜家裁の各所長を務める。

1979年、退官し、弁護士となる。

1984年5月28日午後8時15分、骨癌のため69歳で死去。

2024年春開始のNHK連続テレビ小説「虎に翼」で、伊藤沙莉が演じる主人公「猪爪  
寅子」のモデルとなる。(ウィキペディアより)